

# 健康生活支援課

# 健康生活支援課業務概要

## 1. 結核予防事業

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づき、結核の予防と結核患者に対する適正な医療の普及を図ることを目的として、健康診断、患者の医療などの措置及び医療費の公費負担等に関する事務を執り行うとともに、患者及び家族等の接触者に対しては、感染発病防止、服薬治療の徹底等の指導を行った。

## 2. 感染症予防事業

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づき、感染症発症予防のための正しい知識の啓発・普及及び発生時の防疫活動を行った。

平常時対策として、感染症発症動向調査及び集団給食施設従事者等の検便等を実施した。

## 3. エイズ予防事業

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」及び「千葉県エイズ対策実施要綱」に基づき、正しい知識の啓発・普及、相談及びH I V抗体検査を実施した。

特に若年層の感染者の増加が危惧されていることから、中学生等を対象として専門医等による講習会等を開催した。

随時相談の他、毎月第2・4月曜日には匿名での定例相談及びH I V抗体検査を実施した。

## 4. 特定疾患対策事業

原因が不明で治療法が確立していない疾患について、治療が極めて困難であり医療費が高額で介護負担も大きいことから、その自己負担を軽減し治療法の促進を図るために行っている事業である。

特定疾患治療研究費・重症患者の介護手当の受給申請事務及び療養上の相談を行った。

患者及び家族等に対し疾病の理解を促進し、療養上の問題への対応方法や精神的不安等の軽減を図るため、専門医・保健師等による個別面接相談及び患者・家族のつどいを開催した。

また、寝たきり等の患者に対しては、訪問相談、訪問リハビリ等による在宅療養支援活動を実施した。

## 5. 原爆被爆者対策事業

「原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律」に基づき、被爆者に対し健康診断及び医療・各手当てに関する事務を行った。

保健所において年2回の健康診断と面接相談及び随時相談を実施し、被爆者の健康保持及び福祉の向上を図った。

## 6. 食品衛生事業

### (1) 食品関係営業の許可事務及び営業施設の監視指導

管内には、一般店舗とともに伝統的な佃煮、漬物、醸造食品等の製造所が点在し、訪れる観光客も多い。こうした地域特性を踏まえ、各種食品営業施設の許可事務を行うとともに、食品による危害防止を図るため、「千葉県食品衛生監視指導計画」に基づき、食品機動監視班と連携した効果的な監視指導を実施した。

### (2) 集団給食施設の指導

保育所等社会福祉施設及び各種事業所の給食施設に対し、大量調理施設衛生管理マニュアルに基づく自主管理の徹底を指導するとともに、衛生講習会等を通じて衛生知識の普及向上を図った。

### (3) 自主管理体制の推進

自主的な衛生管理体制の確立を推進するため、関係団体に対して指導、支援を行った。また、地域ごとに食品衛生講習会等を通じて衛生知識の普及向上を図った。

## 7. 狂犬病予防事業及び動物の愛護管理事業

### (1) 狂犬病予防、危害防止対策

畜犬の登録と狂犬病予防注射について、予防注射・登録の実施呼びかけ、未実施者への個別指導を獣医師会とともに市町に協力して推進を図った。

また、住民への危害防止のため、係留されていない犬について動物愛護センターと連携し、保護を実施した。

### (2) 動物の愛護及び適正管理の強化

動物による危害の発生防止や苦情、各種相談に対し、動物愛護センター及び市町と連携しながら、適正飼養についての指導及び広報啓発活動を実施した。

また、動物取扱業者に対し登録制度について指導するとともに、立ち入り検査を実施し、施設及び飼養方法等について指導した。

### (3) 危険な動物の飼養に関する指導

危険な動物の飼養する施設について、整備の安全性等必要な指導を実施した。

## 8. 環境衛生事業

### (1) 監視指導事業

#### ア 営業関係施設監視指導

理・美容所、クリーニング所、旅館及び公衆浴場等不特定多数の者が利用する施設の衛生確保を目的に立入検査を行い、指導及び自主管理体制の強化を推進した。

#### イ 環境衛生関係施設監視指導

化製場等、立地施設周辺への影響の大きい事業場への指導及び立入検査を実施した。

#### ウ 水道施設監視指導

自己水源及び上水道を水源とする水道施設に立入検査を行い衛生管理指導を行った。

#### エ その他

遊泳用プール施設、温泉利用施設等への立入指導や、建築物の衛生環境を確保するため床面積 3,000 m<sup>2</sup>以上の建築物への立入検査を行い衛生管理指導を行った。

### (2) 相談、指導、育成関係

地区環境衛生同業組合の活動を指導育成するほか、関係施設改善に係る相談及び環境関連の苦情相談を行った。

# 1. 結核予防事業

## (1) 管内結核患者登録者数の動向

表1- (1) 登録者数の年次推移

(単位：人)

年		平成3年	平成8年	平成13年	平成18年	平成20年	平成21年	平成22年
区分	管内人口	136,670	138,684	160,808	125,898	122,675	121,308	120,502
	新登録患者総数	44	32	43	20	23	16	18
	登録者総数	174	99	54	35	46	34	41
結核死亡者数	管内	1	4	0	3	2	1	—
	千葉県	90	84	78	86	49	62	82
結核死亡率 (人口10万対)	管内	0.7	2.9	0	2.4	1.6	0.82	—
	千葉県	1.6	1.7	1.5	1.7	0.94	1.19	1.35
罹患率 (人口10万対)	管内	32.2	23.1	26.6	15.9	18.7	13.2	14.9
	千葉県	29.1	29.8	23.2	20.0	17.7	17.2	17.0
有病率 (人口10万対)	管内	43.2	30.3	25.3	7.1	13.9	6.6	7.5
	千葉県	41.9	35.5	25.4	14.6	14.1	11.9	11.9

(注) ①人口は各年10月1日千葉県常住人口による。

②千葉県のデータには千葉市を除く。

③新登録患者及び登録者数は、無症状病原体保有者・疑似症患者を除く。

## (2) 新登録患者数

表1- (2) 新登録患者数(活動性分類別)

(単位：人)

区分	総数	活動性肺結核				肺活 外動 結核性	罹 患 率 (10万対)	割 塗 抹 陽 性 の 占 め る 合 (%)	無 症 状 病 原 体 保 有 者 ( 潜 在 性 結 核 感 染 症 ) (別掲)	疑 似 症 患 者 (別掲)	結 核 死 亡 者 の 死 体 (別掲)	結 核 死 亡 疑 い 者 の 死 体 (別掲)
		計	陽 咳 痰 塗 性 抹	菌 そ 陽 の 性 他	そ 菌 の 陰 性 他							
平成20年	23	20	13	3	4	3	18.7	65.0	2	—	—	1
平成21年	16	14	12	1	1	2	13.2	85.7	7	—	—	—
平成22年	18	12	6	2	4	6	14.9	50.0	1	—	—	—
香取市	11	9	5	1	3	2	13.3	55.5	1	—	—	—
神崎町	2	1	—	1	—	1	31.0	—	—	—	—	—
多古町	2	1	—	—	1	1	12.5	—	—	—	—	—
東庄町	3	1	1	—	—	2	19.8	100.0	—	—	—	—

## (3) 年末現在登録者数 (活動性分類別)

表1-(3) 年末現在登録者数(活動性分類別)

(単位:人)

区分 年市町	総 数	活動性肺結核				肺活 外 結 核 性	不 活 動 性 結 核	不 明	有 病 率 ( 人 口 1 0 万 対)	無 症 状 病 原 体 保 有 者 ( 潜 在 性 結 核 感 染 症)	疑 似 症 患 者
		計	陽 喀 痰 塗 性 抹	菌 そ 陽 の 性 他	そ 菌 の 陰 性 他						
平成20年	46	16	9	4	2	3	27	—	13.9	2	—
平成21年	34	8	8	—	—	—	24	2	6.6	8	—
平成22年	41	9	5	2	2	3	24	5	7.5	7	—
香取市	30	7	4	1	2	1	19	3	8.4	5	—
神崎町	3	1	—	1	—	1	—	1	15.5	—	—
多古町	4	—	—	—	—	—	4	—	—	2	—
東庄町	4	1	1	—	—	1	1	1	6.6	—	—

## (4) 新登録患者数 (年齢階級別)

表1-(4) 新登録患者数(年齢階級別)

(単位:人)

区分 年市町	総 数	0	5	10	15	20	30	40	50	60	70
		4 歳	9 歳	14 歳	19 歳	29 歳	39 歳	49 歳	59 歳	69 歳	70 歳 以上
平成20年	23	—	—	—	—	2	—	4	1	1	15
平成21年	16	—	—	—	—	—	1	2	3	2	8
平成22年	18	—	—	—	—	1	1	1	1	2	12
香取市	11	—	—	—	—	—	1	—	1	2	7
神崎町	2	—	—	—	—	—	—	1	—	—	1
多古町	2	—	—	—	—	1	—	—	—	—	1
東庄町	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3

## (5) 年末現在登録者数 (年齢階級別)

表1-(5) 年末現在登録者数(年齢階級別)

(単位:人)

区分 年市町	総 数	0	5	10	15	20	30	40	50	60	70
		4 歳	9 歳	14 歳	19 歳	29 歳	39 歳	49 歳	59 歳	69 歳	70 歳 以上
平成20年	46	—	—	—	1	3	4	7	5	5	21
平成21年	34	—	—	—	—	1	3	5	7	4	14
平成22年	41	—	—	—	—	2	2	6	6	4	21
香取市	30	—	—	—	—	1	2	4	5	4	14
神崎町	3	—	—	—	—	—	—	2	—	—	1
多古町	4	—	—	—	—	1	—	—	—	—	3
東庄町	4	—	—	—	—	—	—	—	1	—	3

(6) 管理健診実施状況

表1-(6) 管理健診実施状況

(単位：人)

区分 年度	対象者数	受診者数	エックス 線検査数	喀痰検査数		健診結果			要医療率 (%)	受診率 (%)
				塗抹	培養	要医療	要観察	観察不要		
平成20年度	24	19	19	9	6	—	4	15	—	79.1
平成21年度	26	21	21	5	1	—	5	16	—	80.8
平成22年度	51	35	35	3	3	—	8	27	—	68.7
保健所		—	—	—	—	—	—	—		
委託分		30	30	3	3	—	8	22		
その他		5	5	—	—	—	—	5		

(7) 結核接触者健康診断実施状況

ア) 家族健診実施状況

表1-(7)-ア 家族健診実施状況

(単位：人)

区分 年度	対象者数	受診者数	ツ反検査数	QFT検査数	ツ反かつ QFT検査数 (再掲)	エックス 線検査数	喀痰検査数		健診結果				要医療 (%)	受診率 (%)
							塗抹	培養	要医療	要観察	感潜在 染性結核 症	異常なし		
平成20年度	53	51	5	16	—	33	2	1	—	2	1	48	—	96.2
平成21年度	37	33	2	14	—	25	4	1	—	—	—	33	—	89.2
平成22年度	43	43	5	20	—	22	—	—	—	—	—	43	—	100
保健所		20	3	—	—	17	—	—	—	—	—	20		
委託分		23	2	20	—	5	—	—	—	—	—	23		
その他		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		

イ) 接触者健診実施状況

表1-(7)-イ 接触者健診実施状況

(単位：人)

区分 年度	対象者数	受診者数	ツ反検査数	QFT検査数	ツ反かつQFT検査数(再掲)	検査クロス数線	喀痰検査数		健診結果				要医療率(%)	受診率(%)
							塗抹	培養	要医療	要観察	潜在性結核感染症	異常なし		
平成20年度	211	210	16	191	—	30	20	1	2	—	6	202	0.95	99.5
平成21年度	60	59	10	29	—	43	12	3	—	—	1	58	—	98.3
平成22年度	88	88	—	32	—	56	—	—	—	2	—	88	—	100
保健所		23	—	—	—	23	—	—	—	—	—	23		
委託分		55	—	32	—	23	—	—	—	—	—	55		
その他		10	—	—	—	10	—	—	—	2	—	10		

(8) 結核医療費公費負担診査状況

表1-(8)-ア 通院患者に対する結核医療費公費負担診査状況(37条の2)

(単位:件)

区分 年度	総 数			被用者保険						国民健康 保 険			後期高齢者医療制 度			生活保護法			そ の 他		
				本 人			家 族			諮 問	合 格	不 合 格	諮 問	合 格	不 合 格	諮 問	合 格	不 合 格	諮 問	合 格	不 合 格
	諮 問	合 格	不 合 格	諮 問	合 格	不 合 格	諮 問	合 格	不 合 格												
平成20年度	32	32	—	12	12	—	2	2	—	7	7	—	9	9	—	—	—	—	2	2	—
平成21年度	29	29	—	9	9	—	2	2	—	6	6	—	10	10	—	1	1	—	1	1	—
平成22年度	22	22	—	3	3	—	—	—	—	7	7	—	12	12	—	—	—	—	—	—	—

表1-(8)-イ 入院患者に対する結核医療費公費負担診査状況(37条)

(単位:件)

区分 年度	総 数			被用者保険						国民健康 保 険			後期高齢者医療 制 度			生活保護法			そ の 他		
				本 人			家 族			報 告	合 格	不 合 格	報 告	合 格	不 合 格	報 告	合 格	不 合 格	報 告	合 格	不 合 格
	報 告	合 格	不 合 格	報 告	合 格	不 合 格	報 告	合 格	不 合 格												
平成20年度	31	—	—	3	—	—	1	—	—	10	—	—	17	—	—	—	—	—	—	—	—
平成21年度	23	—	—	6	—	—	—	—	—	3	—	—	14	—	—	—	—	—	—	—	—
平成22年度	14	—	—	—	—	—	—	—	—	8	—	—	6	—	—	—	—	—	—	—	—



(9) 就業制限通知及び入院勧告並びに入院措置数

表1-(9)-ア 就業制限通知数

(単位：件)

区分	総数
年度	
平成22年度	6

表1-(9)-イ 入院勧告数

(単位：件)

区分	入院勧告数 (応急入院)	入院延長通知数 (本入院)
年度		
平成22年度	6	14

表1-(9)-ウ 入院措置数

(単位：件)

区分	入院措置数
年度	
平成22年度	—

(10) ツベルクリン反応検査・QFT 検査実施状況

表1-(10)-ア ツベルクリン反応検査実施状況

(単位：人)

年度	ツ反検査数			発赤径			被検者の年齢			
	保健所	委託分	その他	陰性	30mm未満	30mm以上	0~5歳	6~29歳	30~49歳	50以上歳
平成22年度	3	2	—	2	3	—	2	3	—	—

表1-(10)-イ QFT 検査実施状況

年度	QFT 検査数	結果			
		陽性	判定保留	陰性	判定不可
平成22年度	52	2	2	48	—

(11) エックス線検査実施状況

表1-(11) エックス線検査実施状況

(単位：人)

年度	総数		接触者		管理	
	保健所	委託分	保健所	委託分	保健所	委託分
平成20年度	33	44	33	29	—	15
平成21年度	33	52	32	36	1	16
平成22年度	40	68	40	28	—	30

## (12) 定期結核健康診断予防接種実施状況

表 1 - (12) 定期結核健康診断予防接種実施状況

(単位：人)

項目		対 象 者 数	受 診 者 数	受 診 率 %	B 接 種 数	コ レ ラ 報 告 現 象 数	間 接 撮 影 数	直 接 撮 影 数	喀 痰 検 査 数	発 見 患 者 数	発 病 の 恐 れ の 者 数
年度 区分											
平成 20 年度		54,790	20,378	37.2	801	—	14,897	5,468	15	2	—
平成 21 年度		50,690	19,559	38.6	758	—	14,357	5,204	1	—	—
平成 22 年度		57,509	20,545	35.7	723	—	13,410	6,413	3	1	—
内 訳	高等学校 以上※	1,254	1,237	98.6	—	—	1,237	1	—	—	—
	施 設										
	高 齢 者	561	556	99.1	—	—	13	543	1	—	—
	そ の 他	530	526	99.2	—	—	101	425	2	1	—
	市 町 村	51,176	14,437	28.2	723	—	10,783	2,931	—	—	—
事 業 所	3,988	3,789	95.1	—	—	1,276	2,513	—	—	—	

※ 教職員については事業所として計上する。

## 2. 感染症予防事業

### (1) 1類感染症発生状況

表2-(1) 1類感染症発生状況

年	疾患名	人数	市町
平成22年	—	—	—

### (2) 2類感染症発生状況（結核は除く）

表2-(2) 2類感染症発生状況 (単位：人)

年	疾患名	人数	市町
平成22年	—	—	—

### (3) 3類感染症発生状況

表2-(3) 3類感染症発生状況 (単位：人)

病類 年・市町	総数	病類				
		コレラ*	細菌性赤痢*	腸管出血性 大腸菌感染症	腸チフス*	パラチフス*
平成20年	14	—	—	14	—	—
平成21年	3	—	1	2	—	—
平成22年	1	—	—	—	1	—
香取市	—	—	—	—	—	—
神崎町	—	—	—	—	—	—
多古町	—	—	—	—	—	—
東庄町	1	—	—	—	1	—

\*平成19年4月1日に2類から3類感染症に移行した疾患である。

(4) 1類感染症及び2類感染症並びに3類感染症発生に伴う健康調査及び検便実施状況

表2-(4)-ア 1類感染症発生に伴う健康調査及び検便実施状況

(単位:調査(人)、検査(件))

年度	病類	疾患名	調査	検査(依頼)
平成22年度		—	—	—

表2-(4)-イ 2類感染症発生に伴う健康調査実施状況(結核は除く)

(単位:調査(人)、検便(件))

年度	病類	疾患名	調査	検査(依頼)
平成22年度		—	—	—

(注) SARSについては、「疑似症状患者」及び「疑い例」を含む。

表2-(4)-ウ 3類感染症発生に伴う健康調査及び検便実施状況

(単位:調査(人)、検便(件))

年度	病類	総数		コレラ*		細菌性赤痢*		腸管出血性大腸菌感染症		腸チフス*		パラチフス*		菌陽性者数
		調査	検便	調査	検便	調査	検便	調査	検便	調査	検便			
平成20年度		16	94	—	—	2	1	14	93	—	—	—	—	11
平成21年度		2	7	—	—	1	3	1	4	—	—	—	—	2
平成22年度		1	12	—	—	—	—	—	—	1	12	—	—	—

\*平成19年4月1日に2類から3類感染症に移行した疾患である。

## (5) 4類感染症発生状況

## ア 全数把握対象感染症

表2-(5)-ア 4類感染症病発生状況

(単位：人)

疾患名		平成 20 年	平成 21 年	平成 22 年
1	E型肝炎	—	—	—
2	A型肝炎	—	—	—
3	黄熱	—	—	—
4	Q熱	—	—	—
5	狂犬病	—	—	—
6	炭疽	—	—	—
7	鳥インフルエンザ	—	—	—
8	ボツリヌス症	—	—	—
9	マラリア	—	—	—
10	野兔病	—	—	—
11	ウエストナイル熱	—	—	—
12	エキノコックス症	—	—	—
13	オウム病	—	—	—
14	オムスク出血熱	—	—	—
15	回帰熱	—	—	—
16	キャサヌル森林病	—	—	—
17	コクシジオイデス症	—	—	—
18	サル痘	—	—	—
19	腎症候性出血熱	—	—	—
20	西部ウマ脳炎	—	—	—
21	ダニ媒介脳炎	—	—	—
22	つつが虫病	—	1	2
23	デング熱	—	—	—
24	東部ウマ脳炎	—	—	—
25	ニパウイルス感染症	—	—	—
26	日本紅斑熱	—	—	—
27	日本脳炎	—	—	—
28	ハンタウイルス肺症候群	—	—	—
29	Bウイルス病	—	—	—
30	鼻疽	—	—	—
31	ブルセラ症	—	—	—
32	ベネズエラウマ脳炎	—	—	—
33	ヘンドラウイルス感染症	—	—	—
34	発しんチフス	—	—	—
35	ライム病	—	—	—
36	リッサウイルス感染症	—	—	—
37	リフトバレー熱	—	—	—
38	類鼻疽	—	—	—
39	レジオネラ症	—	—	2
40	レプトスピラ症	—	—	—
41	ロッキー山紅斑熱	—	—	—

(6) 5類感染症発生状況

ア 感染症発生動向調査事業に基づく全数把握対象感染症

表2-(6)-ア 5類感染症発生状況

(単位：人)

疾患名		平成20年	平成21年	平成22年
1	アメーバ赤痢	—	—	—
2	ウイルス性肝炎(E型肝炎、A型肝炎を除く)	—	—	—
3	急性脳炎( 웨스트ナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ヘネズエラウマ脳炎、リフトバレー熱を除く)	—	—	—
4	クリプトスポリジウム症	—	—	—
5	クロイツフェルト・ヤコブ病	—	—	—
6	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	—	—	—
7	後天性免疫不全症候群	—	2	—
8	ジアルジア症	—	—	—
9	髄膜炎菌性髄膜炎	—	—	—
10	先天性風しん症候群	—	—	—
11	梅毒	1	1	—
12	破傷風	—	—	—
13	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	—	—	—
14	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	—	—	—
15	*風疹	10	—	—
16	*麻疹	—	1	—

\*平成20年1月から5類定点から5類全数感染症に移行した疾患である。

イ 感染症発生動向調査事業に基づく定点報告状況

1) 患者定点

表2-(6)-イ-1)-(ア) 患者定点医療機関数

インフルエンザ	小児科	眼科	性感染症	基幹
6	3	1	1	—

表2-(6)-イ-1)-(イ) 定点把握対象疾患状況

(単位：人)

疾患名	平成20年	平成21年	平成22年
1 インフルエンザ(鳥インフルエンザを除く)	843	2,951	257
2 性器クラミジア感染症	13	18	14
3 耐性黄色ブドウ球菌感染症	—	—	—
4 RSウイルス感染症	134	9	44
5 咽頭結膜熱	49	10	40
6 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	444	191	148
7 感染性胃腸炎	829	583	1,011
8 急性出血性結膜炎	—	—	—
9 クラミジア肺炎(オウム病を除く)	—	—	—
10 細菌性髄膜炎	—	—	—
11 水痘	378	59	272
12 性器ヘルペスウイルス感染症	4	7	3
13 尖圭コンジローマ	3	6	3
14 手足口病	101	58	85
15 伝染性紅斑	17	12	4
16 突発性発しん	50	64	56
17 百日咳	5	2	1
18 ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	—	—	—
20 ヘルパンギーナ	78	41	120
21 マイコプラズマ肺炎	—	—	—
22 無菌性髄膜炎	—	—	—
23 薬剤耐性緑膿菌感染症	—	—	—
24 流行性角結膜炎	1	2	—
25 流行性耳下腺炎	59	111	277
26 淋菌感染症	15	11	17

## 2) 病原体定点

表2-(6)-イ-2) 病原体定点医療機関及び検体提供数

区分	インフルエンザ	小児科	眼科	基幹
医療機関数	1	1	—	—
検体提供数	—	—	—	—

## (7) 4類感染症及び5類感染症発生に伴う健康調査実施状況

表2-(7)-ア 4類感染症健康調査状況

(単位:人)

区分	疾患名	調査
平成22年度	つつが虫病	2
	レジオネラ症	2

表2-(7)-イ 5類感染症健康調査状況

(単位:人)

区分	疾患名	調査
平成22年度	感染性胃腸炎	2

## (8) 管外での感染症発生(疑いを含む)に伴う調査状況及び検便実施状況

表2-(8) 管外での感染症発生(疑いを含む)に伴う調査数及び検便実施数

(単位:調査人、検便件)

区分 年度	総 数	管外での 発生に伴う 調査数 (検疫通報除く)	自主 申告による 調査数	検疫 通報に伴う 調査 者数	検便 実施者数	検出菌			
						コレ ラ	赤 痢	○ 157	そ の 他
平成20年度	2	2	—	—	1	—	1	—	—
平成21年度	1	1	—	—	—	—	—	1	—
平成22年度	—	—	—	—	—	—	—	—	—

## (9) その他

表2-(9) インフルエンザ様疾患届出状況

(単位:件)

区分	届出施設数	届出患者数	措 置			
			学級閉鎖数	学年閉鎖数	休校	その他
平成20年度	54	533	12	39	3	—
平成21年度	99	1019	116	74	3	—
平成22年度	16	223	8	3	4	—
幼稚園	4	40	2	—	2	—
小学校	10	144	5	3	2	—
中学校	1	16	1	—	—	—
高等学校	—	—	—	—	—	—
その他	1	23	—	—	—	—



### 3. エイズ予防事業

#### (1) エイズ予防啓発活動実施状況

##### ア 講演会・講習会等開催状況

表3-(1)-ア 講演会・講習会等実施状況

実施日	場 所	活動内 容	テ ー マ	対 象	参加人 員
7月6日	東庄中学校	講演会	エイズ・STI の発生動向と保健所の HIV 検査	中学3年生	137
7月12日	佐原第五中学校	講演会	エイズを通して考えよう身体と ころ	中学3年生	106
11月22日	山田中学校	講演会	命の大切と性感染症予防について	中学3年生	94
12月2日	佐原第三中学校	講演会	命の大切さとエイズ・性感染症予防について	中学3年生	41
12月10日	新島中学校	講演会	性感染症予防の基礎知識	全学年	84
12月15日	佐原中学校	講演会	性感染症から自分を守る	中学3年生	208
3月3日	栗源中学校	講演会	命の大切さとエイズ・性感染症について	中学3年生	48
3月3日	香取中学校	講演会	命の大切さと性感染症	中学3年生	72
3月4日	神崎中学校	講演会	性感染症を通して考えよう身体 と 命の大切さ	中学3年生	83

##### イ 街頭キャンペーン等開催状況

表3-(1)-イ 街頭キャンペーン等開催実施状況

月 日	主 な 内 容
	いきいきフェスタ TAKO2010 において、配布予定であったが、  雨天中止となる

## (2) エイズ相談受付状況

表3 - (2) エイズ相談受付状況

(単位: 件)

性別 年度 年齢階級		相談方法	男	女	小計	合計
			平成 20 年度	電話相談	86	31
	来所相談	130	73	203		
	その他	—	—	—		
平成 21 年度	電話相談	49	39	88	214	
	来所相談	67	59	126		
	その他	—	—	—		
平成 22 年度	電話相談	39	31	70	164	
	来所相談	62	32	94		
	その他	—	—	—		
年 階 級	～19歳	電話相談	—	—	—	3
		来所相談	—	3	3	
		その他	—	—	—	
	20歳～29歳	電話相談	21	25	46	82
		来所相談	17	19	36	
		その他	—	—	—	
	30歳～39歳	電話相談	7	4	11	38
		来所相談	20	7	27	
		その他	—	—	—	
	40歳～49歳	電話相談	6	—	6	20
		来所相談	12	2	14	
		その他	—	—	—	
	50歳～59歳	電話相談	3	1	4	8
		来所相談	3	1	4	
		その他	—	—	—	
	60歳～69歳	電話相談	1	—	1	8
		来所相談	7	—	7	
		その他	—	—	—	
	70歳～	電話相談	1	—	1	4
		来所相談	3	—	3	
		その他	—	—	—	
	不 明	電話相談	—	1	1	1
		来所相談	—	—	—	
		その他	—	—	—	

(3) HIV抗体・性感染症・肝炎検査

表3-(3) HIV抗体・性感染症・肝炎検査受付状況

(単位：件)

年度	性別	HIV抗体検査			クラミジア抗体検査			梅毒血清検査			B型肝炎検査			C型肝炎検査		
		計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
平成20年度		193	123	70	176	92	56	176	113	63	188	116	72	192	119	73
平成21年度		129	72	57	109	67	52	119	67	52	141	81	60	142	82	60
平成22年度		85	56	29	74	45	29	78	49	29	80	47	33	79	47	32

(注) B型・C型肝炎検査は、平成18年から実施している。

(4) エイズ相談内容の状況

表3-(4) エイズ相談内容の状況

(単位：件)

相談者の区分	男性	女性	合計
同性間性行為による感染を心配する者	5	2	7
異性間性行為による感染を心配する者	87	54	141
その他の性行為による感染を心配する者	1	1	2
輸血による感染を心配する者	1	1	2
家族、友人の感染を心配する者	—	—	—
母子感染を心配する者	—	—	—
医療機関内感染を心配する者	—	1	1
日常生活での感染を心配する者	1	—	1
一般的なエイズに関する知識、情報を求める者	6	4	10
その他	4	4	8
合計	105	67	172

相談内容	男性	女性	合計
エイズウイルス・疫学に関すること	19	9	28
患者・感染者の発生状況に関すること	3	3	6
症状・発生機序に関すること	5	9	14
検査に関すること	72	50	122
診断(方法)・治療に関すること	1	3	4
感染経路に関すること	9	4	13
社会の差別や偏見に関すること	—	—	—
行政のエイズ対策に関すること	—	1	1
エイズ予防法に関すること	—	—	—
その他	4	1	5
合計	113	80	193

相談者のうち外国人の人数	男性 1人	女性 2人	合計 3人
--------------	-------	-------	-------

#### 4. 特定疾患対策事業

(1) 特定疾患治療研究費受給者状況

表4 — (1) 特定疾患治療研究費受給者状況

(単位：件)

疾患名		年度・市町別						
		平成20年度	平成21年度	平成22年度	香取市	神崎町	多古町	東庄町
総 数		600	638	676	465	42	88	81
1	パーचेット病	18	18	17	12	—	4	1
2	多発性硬化症	13	15	19	12	1	2	4
3	重症筋無力症	19	19	21	15	1	3	2
4	全身性エリテマトーデス	65	65	64	45	2	11	6
5	スモン	1	1	1	—	—	—	1
6	再生不良性貧血	6	6	7	6	—	1	—
7	サルコイドーシス	19	22	20	17	—	2	1
8	筋萎縮性側索硬化症	9	8	8	3	2	—	3
9	強皮症/皮膚筋炎及び多発性筋炎	54	52	53	41	1	6	5
10	特発性血小板減少性紫斑病	9	10	14	4	3	3	4
11	結節性動脈周囲炎	14	15	19	14	1	2	2
12	潰瘍性大腸炎	85	102	114	87	7	11	9
13	大動脈炎症候群	6	4	4	1	—	1	2
14	ピュルガー病(バージャー病)	11	11	10	8	—	1	1
15	天疱瘡	10	10	10	8	—	—	2
16	脊髄小脳変性症	20	21	22	14	2	3	3
17	クローン病	29	32	32	23	3	4	2
18	難治性肝炎のうち劇症肝炎	—	—	—	—	—	—	—
19	悪性関節リウマチ	7	6	5	2	1	2	—
20	パーキンソン病関連疾患	80	78	82	59	6	7	10
21	アミロイドーシス	—	1	1	1	—	—	—
22	後縦靭帯骨化症	30	35	36	22	4	9	1
23	ハンチントン病	—	—	—	—	—	—	—
24	モヤモヤ病(ウィリス動脈輪閉塞症)	9	10	9	4	1	1	3
25	ウェゲナー肉芽腫症	3	3	3	3	—	—	—
26	特発性拡張型(うっ血型)心筋症	14	18	19	9	2	2	6
27	多系統萎縮症	9	8	8	4	—	2	2
28	表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)	—	—	—	—	—	—	—
29	膿疱性乾癬	1	1	1	1	—	—	—
30	広範脊柱管狭窄症	2	2	2	1	1	—	—
31	原発性胆汁性肝硬変	8	8	9	6	1	1	1
32	重症急性膵炎	1	—	2	—	2	—	—
33	特発性大腿骨頭壊死症	7	7	5	2	2	1	—
34	混合性結合組織病	10	11	12	8	—	2	2
35	原発性免疫不全症候群	2	4	3	3	—	—	—
36	特発性間質性肺炎	3	4	2	1	—	1	—
37	網膜色素変性症	21	21	20	14	—	4	2
38	プリオン病	—	—	—	—	—	—	—
39	肺動脈性肺高血圧症*	—	—	1	1	—	—	—
40	神経線維腫症Ⅰ型Ⅱ型	3	4	5	5	—	—	—
41	亜急性硬化性全脳炎	—	—	—	—	—	—	—
42	バット・キアリ症候群	—	—	—	—	—	—	—
43	慢性血栓性肺高血圧症**	—	—	—	—	—	—	—
44	ライソゾーム病(ファブリー病含む)	2	2	2	2	—	—	—
45	副腎白質ジストロフィー	—	—	—	—	—	—	—

疾患名		年度・市町別						
		平成20年度	平成21年度	平成22年度	香取市	神崎町	多古町	東庄町
46	家族性高コレステロール血症（ホモ接合体）		—	—	—	—	—	—
47	脊髄性筋萎縮症		1	1	—	—	—	1
48	球脊髄性筋萎縮症		2	1	1	—	—	—
49	慢性炎症性脱髄性多発神経炎		—	2	1	—	—	1
50	肥大型心筋症		—	—	—	—	—	—
51	拘束型心筋症		—	—	—	—	—	—
52	ミトコンドリア病		—	1	—	—	—	1
53	リンパ管筋腫症（LAM）		—	—	—	—	—	—
54	重症多形滲出性紅斑（急性期）		—	—	—	—	—	—
55	黄色靱帯骨化症		—	3	—	—	2	1
56	間脳下垂体機能障害		2	7	5	—	—	2

（注）平成15年10月1日から特定疾患治療研究費及び重症患者認定対象疾患として、パーキンソン病関連疾患は進行性核上性麻痺，大脳皮質基底核変性症，パーキンソン病である。

また、多系統萎縮症とは線条体黒質変性症，オリブ橋小脳萎縮症，シャイ・ドレーガー症候群をいう。

（注）平成21年10月1日より疾患番号46～56の11疾患が追加された。

また、原発性肺高血圧症は肺動脈性肺高血圧症(\*)に疾患名が変更され、

特発性慢性肺血栓塞栓症は慢性血栓塞栓性肺高血圧症(\*\*)に疾患名が変更された。

## (2) 特定疾患重症患者認定者数

表4 — (2) 特定疾患重症患者認定者数

(単位：件)

疾患名		年度・市町別				香取市	神崎町	多古町	東庄町
		平成20年度	平成21年度	平成22年度	総数				
総数		95	91	86	60	4	9	13	
1	ベーチェット病	4	4	4	3	—	—	1	
2	多発性硬化症	5	5	6	5	—	—	1	
3	重症筋無力症	—	—	—	—	—	—	—	
4	全身性エリテマトーデス	4	4	4	4	—	—	—	
5	スモン	1	1	1	—	—	—	1	
6	再生不良性貧血	—	—	—	—	—	—	—	
7	サルコイドーシス	3	3	3	2	—	1	—	
8	筋萎縮性側索硬化症	4	4	4	1	1	—	2	
9	強皮症／皮膚筋炎及び多発性筋炎	3	3	3	3	—	—	—	
10	特発性血小板減少性紫斑病	—	—	—	—	—	—	—	
11	結節性動脈周囲炎	2	2	2	2	—	—	—	
12	潰瘍性大腸炎	—	—	—	—	—	—	—	
13	大動脈炎症候群	—	—	—	—	—	—	—	
14	ビュルガー病（バージャー病）	1	1	1	1	—	—	—	
15	天疱瘡	—	—	—	—	—	—	—	
16	脊髄小脳変性症	10	12	11	8	1	—	2	
17	クローン病	—	—	—	—	—	—	—	
18	難治性肝炎のうち劇症肝炎	—	—	—	—	—	—	—	
19	悪性関節リウマチ	3	3	1	—	1	—	—	
20	パーキンソン病関連疾患	23	20	14	11	—	1	2	
21	アミロイドーシス	—	—	—	—	—	—	—	
22	後縦靭帯骨化症	10	9	11	6	—	4	1	
23	ハンチントン病	—	—	—	—	—	—	—	
24	モヤモヤ病（ウィリス動脈輪閉塞症）	—	—	—	—	—	—	—	
25	ウェゲナー肉芽腫症	—	—	—	—	—	—	—	
26	特発性拡張型（うっ血型）心筋症	3	3	3	1	—	1	1	
27	多系統萎縮症	6	5	3	2	—	—	1	
28	表皮水疱症（接合部型及び栄養障害型）	—	—	—	—	—	—	—	
29	膿疱性乾癬	—	—	—	—	—	—	—	
30	広範脊柱管狭窄症	—	—	2	1	1	—	—	
31	原発性胆汁性肝硬変	—	—	—	—	—	—	—	
32	重症急性膵炎	1	1	—	—	—	—	—	
33	特発性大腿骨頭壊死症	—	—	—	—	—	—	—	
34	混合性結合組織病	—	—	—	—	—	—	—	
35	原発性免疫不全症候群	—	—	—	—	—	—	—	
36	特発性間質性肺炎	—	—	—	—	—	—	—	
37	網膜色素変性症	9	9	8	6	—	2	—	
38	プリオン病	—	—	—	—	—	—	—	
39	肺動脈性肺高血圧症*	—	—	—	—	—	—	—	
40	神経線維腫症Ⅰ型Ⅱ型	1	1	1	1	—	—	—	
41	亜急性硬化性全脳炎	—	—	—	—	—	—	—	
42	バット・キアリ症候群	—	—	1	—	—	—	1	
43	慢性血栓塞栓性肺高血圧症**	—	—	—	—	—	—	—	
44	ライソゾーム病（ファブリー病含む）	2	2	2	2	—	—	—	
45	副腎白質ジストロフィー	—	—	—	—	—	—	—	

疾患名		年度・市町別				香取市	神崎町	多古町	東庄町
		平成20年度	平成21年度	平成22年度					
46	家族性高コレステロール血症（ホモ接合体）		—	—	—	—	—	—	
47	脊髄性筋萎縮症		—	—	—	—	—	—	
48	球脊髄性筋萎縮症		—	1	1	—	—	—	
49	慢性炎症性脱髄性多発神経炎		—	—	—	—	—	—	
50	肥大型心筋症		—	—	—	—	—	—	
51	拘束型心筋症		—	—	—	—	—	—	
52	ミトコンドリア病		—	—	—	—	—	—	
53	リンパ脈管筋腫症（LAM）		—	—	—	—	—	—	
54	重症多形滲出性紅斑（急性期）		—	—	—	—	—	—	
55	黄色靱帯骨化症		—	—	—	—	—	—	
56	間脳下垂体機能障害		—	—	—	—	—	—	

（注）平成15年10月1日から特定疾患治療研究費及び重症患者認定対象疾患として、パーキンソン病関連疾患は進行性核上性麻痺，大脳皮質基底核変性症，パーキンソン病である。

また、多系統萎縮症とは線条体黒質変性症，オリーブ橋小脳萎縮症，シャイ・ドレーガー症候群をいう。

（注）平成21年10月1日より疾患番号46～56の11疾患が追加された。

また、原発性肺高血圧症は肺動脈性肺高血圧症(\*)に疾患名が変更され、

特発性慢性肺血栓塞栓症は慢性血栓塞栓性肺高血圧症(\*\*)に疾患名が変更された。

## (3) 特定疾患特別介護手当支給状況

表4-(3) 特定疾患特別介護手当支給状況

(単位:件)

区 分	年 度	平 成 20 年 度	平 成 21 年 度	平 成 22 年 度	香 取 市	神 崎 町	多 古 町	東 庄 町
	特定疾患特別介護手当支給件数		32	30	22	15	3	1

## (4) 先天性血液凝固因子障害治療研究費受給者状況

表4-(4) 先天性血液凝固因子障害治療研究費受給者状況

(単位:件)

年 度	総 数	香取市	多古町
平成 20 年度	2	1	1
平成 21 年度	2	1	1
平成 22 年度	2	1	1

## (5) 難病相談事業

## ア 在宅療養支援計画策定・評価事業

表4-(5)-ア 在宅療養支援計画策定・評価会議実施状況

区 分	支援計画策定 実施件数	支援計画評価 実施件数	構 成 員 (人)					
			専 門 医	家 庭 医	看 護 師	理 学 療 法 士	保 健 師	そ の 他
平成 20 年度	3	—	—	—	—	2	3	11
平成 21 年度	5	—	—	—	6	—	6	13
平成 22 年度	1	—	1	—	1	—	1	2



イ 相談内容状況

表4-(5)-イ 相談内容実施状況

(単位：人)

内 容	平成20年度	平成21年度	平成22年度
相 談 者 数 (延)	320	206	364
申 請 等	258	106	122
医 療	48	48	75
家 庭 看 護	29	110	102
福 祉 制 度	22	26	35
就 労	—	5	—
就 学	—	—	—
食 事 ・ 栄 養	7	11	20
歯 科	—	—	—
そ の 他	3	6	10

ウ 医療相談事業

表4-(5)-ウ 医療相談事業実施状況

疾 患 名	月 日	主 な 内 容	参加者(延)
神経系難病	平成22年10月27日	専門医による個別相談	11
	平成22年11月15日	専門医による個別相談	10
パーキンソン病 脊髄小脳変性症	平成23年3月11日	患者・家族のつどい	10

エ 訪問診療等事業

表4-(5)-エ 訪問診療等事業実施状況

(単位：人)

年 度	相 談 人 員		実 施 方 法	従 事 者 人 数					
	実人員	延人員		専門医	主治医	看護師	理学療法士	保健師	その他
平成20年度	15	21	訪問リハビリ	—	—	—	12	12	—
平成21年度	11	15	訪問リハビリ	—	—	—	6	12	6
平成22年度	8	13	訪問リハビリ	—	—	—	6	10	4

オ 訪問指導事業

表4-(5)-オ 訪問指導事業実施状況

(単位：件)

疾患名	平成20年度	平成21年度	平成22年度
総数	74	35	44
ベ－チエット病	－	－	1
多発性硬化症	2	3	－
全身性エリテマトーデス	2	1	3
筋萎縮性側索硬化症	5	7	3
強皮症・皮膚筋炎及び多発性筋炎	1	1	1
結節性動脈周囲炎	－	－	－
脊髄小脳変性症	17	8	8
クローン病	－	－	－
悪性間接リウマチ	1	－	－
パーキンソン病関連疾患	31	13	22
後縦靭帯骨化症	6	1	1
モヤモヤ病	－	－	－
多系統萎縮症	4	－	3
特発性拡張型心筋症	1	－	－
特発性間質性肺炎	3	－	－
網膜色素変性症	－	－	－
重症筋無力症	－	－	2
潰瘍性大腸炎	－	－	－
サルコイドーシス	－	－	－
広範脊柱管狭窄症	－	－	－
特発性大腿骨頭壊死症	－	－	－
特発性慢性肺血栓塞栓症	－	－	－
ライソゾーム病	1	1	－

カ 訪問相談事業

ア) 訪問相談員派遣状況

表4-(5)-カーア) 訪問相談員派遣状況

区分 年度	人数	回数	実人員	延人員
平成20年度	2	80	6	80
平成21年度	2	73	6	75
平成22年度	2	64	6	66

イ) 訪問相談員育成事業

表4-(5)-カーイ) 訪問相談員育成実施状況

区分 年度	月日	主な内容	職種	人数 (延)
平成20年度	平成20年4月16日	訪問事例の検討	看護師	2
平成21年度	平成21年4月16日	訪問事例の検討	看護師	2
	平成22年3月16日	難病研修(県主催)	看護師	2
平成22年度	平成22年4月14日	訪問事例の検討	看護師	2
	平成23年1月31日	難病研修(県主催)	看護師	2

## 5. 原爆被爆者対策事業

### (1) 被爆者手帳交付状況

表5- (1) 被爆者手帳交付状況

(単位：件)

年度	区分	前年度末 手帳交付数	新規	転入	転出	死亡	当該年度末 手帳交付数
平成20年度		75	—	—	—	8	67
平成21年度		67	—	—	—	4	63
平成22年度		63	—	—	—	2	61
香取市		42	—	—	—	1	41
神崎町		4	—	—	—	—	4
多古町		7	—	—	—	1	6
東庄町		10	—	—	—	—	10

(注) 被爆者健康診断受診者証交付数は ( ) を設けて再掲する。

### (2) 被爆者健康診断実施状況

表5- (2) 被爆者健康診断実施状況

(単位：人)

年度	施設	対象者数	受診者数	受診率 (%)	要精検者数	
平成20年度	保健所	前期	75	13	17.3	—
		後期	72	15	20.8	—
	委託医療機関	—	28	—	—	
平成21年度	保健所	前期	67	12	17.9	—
		後期	65	14	21.5	—
	委託医療機関	—	32	—	—	
平成22年度	保健所	前期	63	12	19.0	—
		後期	62	8	12.9	—
	委託医療機関	—	26	—	—	

### (3) 特別措置法に基づく各種手当での支給状況

表5- (3) 特別措置法に基づく各種手当での支給状況

(単位：件)

区分	年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
総数		71	64	61
医療特別手当		—	—	—
特別手当		—	—	—
原子爆弾小頭症手当		—	—	—
健康管理手当		62	58	57
保健手当		1	1	1
介護手当		1	1	1
葬祭料		7	4	2
健康手当		62	58	57

(注) 健康手当は、県単独事業であり総数に含まず。

6. 食品衛生事業

(1) 監視指導実施状況

表7-(1)-ア 許可を要する食品営業施設の様況

(単位：件)

業種	区分	営業施設数	許可件数		不許可件数	廃業件数	監視件数	無許可件数	指導票交付	処分件数						口頭説明		
			継続	新規						許可取消	営業禁止	営業停止	改善	物品廃棄	その他			
平成20年度		2,546	365	179	—	254	2,361	(1,092)	—	2(2)	—	—	1	—	—	5(5)	117	(77)
平成21年度		2,518	303	151	—	179	2,059	(855)	—	1(1)	—	—	1	—	—	—	4	(2)
平成22年度		2,511	337	171	—	178	2,048	(922)	—	—	—	—	—	—	—	1(1)	1	(1)
飲食店営業	一般食堂・レストラン等	420	81	18	—	24	388	(145)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(—)
	仕出し屋・弁当屋	150	22	11	—	8	147	(56)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(—)
	旅館その他	34	2	2	—	4	33	(21)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(—)
	その小計	582	81	54	—	64	441	(175)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(—)
	小計	1,186	186	85	—	100	1,009	(397)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(—)
菓子(パンを含む)製造業		230	29	20	—	12	208	(101)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(—)
乳処 理 業		2	—	—	—	—	7	(7)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(—)
特別牛乳さく取処理業		—	—	—	—	—	—	(—)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(—)
乳製品製造業		4	—	—	—	—	9	(8)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(—)
集乳業		1	—	—	—	—	1	(—)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(—)
魚介類販売業		193	22	5	—	9	193	(87)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(—)
魚介類せり売り業		—	—	—	—	—	—	(—)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(—)
魚肉ねり製品製造業		—	—	—	—	1	—	(—)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(—)
食品の冷凍又は冷蔵業		5	1	—	—	—	6	(5)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(—)
かん詰又はびん詰食品製造業		4	—	—	—	—	6	(4)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(—)
喫茶店営業		176	20	17	—	9	34	(29)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(—)
あん類製造業		4	—	—	—	—	6	(5)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(—)
アイスクリーム類製造業		15	2	1	—	1	18	(11)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(—)
乳類販売業		336	29	13	—	26	227	(104)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(—)
食肉処理業		21	5	2	—	2	15	(10)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(—)
食肉販売業		166	21	9	—	12	158	(79)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(—)
食肉製品製造業		7	1	2	—	1	7	(6)	—	—	—	—	—	—	1(1)	1	(1)	
乳酸菌飲料製造業		1	—	—	—	—	5	(5)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(—)
食用油脂製造業		2	—	—	—	—	2	(—)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(—)
マーガリン又はショートニング製造業		—	—	—	—	—	—	(—)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(—)
みそ製造業		18	3	—	—	—	17	(5)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(—)
醤油製造業		5	—	—	—	—	5	(2)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(—)
ソース類製造業		2	1	—	—	—	2	(1)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(—)
酒類製造業		6	1	—	—	—	5	(3)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(—)
豆腐製造業		16	3	—	—	1	14	(6)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(—)
納豆製造業		3	—	—	—	—	3	(1)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(—)
めん類製造業		4	—	—	—	—	1	(—)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(—)
そうざい製造業		95	12	17	—	4	79	(39)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(—)
添加物製造業		3	—	—	—	—	2	(—)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(—)
食品の放射線照射業		—	—	—	—	—	—	(—)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(—)
清涼飲料水製造業		3	—	—	—	—	6	(5)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(—)
氷雪製造業		—	—	—	—	—	—	(—)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(—)
氷雪販売業		3	1	—	—	—	3	(2)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(—)

(注) ( )内は、食品機動監視班の再掲

表6－(1)－イ 許可を要しない食品営業施設の状況

(単位：件)

業種	区分	営業施設数	監視件数	指導票交付	処分件数				口頭説明
					営業禁止命令	営業停止命令	物品廃棄命令	その他	
平成20年度		1,947	1,661 ( 742 )	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	1 ( 1 )	80 ( 52 )
平成21年度		1,944	1,408 ( 580 )	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	13 (-)
平成22年度		1,944	1,387 ( 600 )	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (-)	1 (-)
給食設備	学校	6	6 ( 4 )	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
	病院・診療所	8	5 ( - )	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
	事業所	6	4 ( - )	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
	その他	50	33 ( 1 )	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
	小計	70	48 ( 5 )	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (-)
乳さく取業		109	- ( - )	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
食品製造業		29	36 ( 20 )	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (-)
野菜果物販売業		261	149 ( 69 )	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (-)	- (-)
そうざい販売業		311	233 ( 99 )	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
菓子(パンを含む)販売業		371	292 ( 135 )	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
食品販売業(上記以外)		420	347 ( 138 )	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
添加物(法第7条第1項の規定により規格が定められたものを除く)の製造業		-	- ( - )	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
添加物の販売業		215	144 ( 70 )	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
氷雪採取業		-	- ( - )	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
器具, 容器包装, おもちゃの製造業又は販売業		158	138 ( 64 )	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)

(注) ( ) 内は、食品機動監視班の再掲

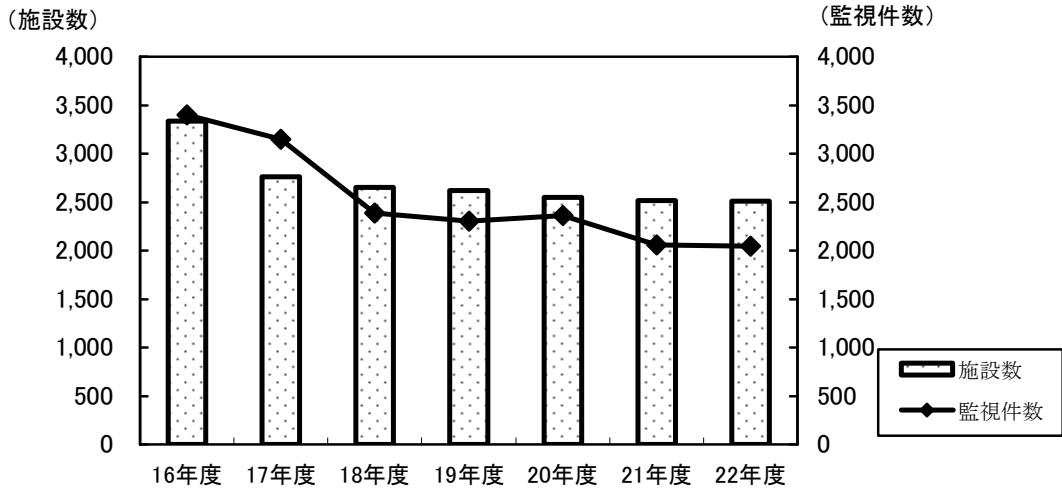
表6－(1)－ウ ふぐの営業施設の状況

(単位：件)

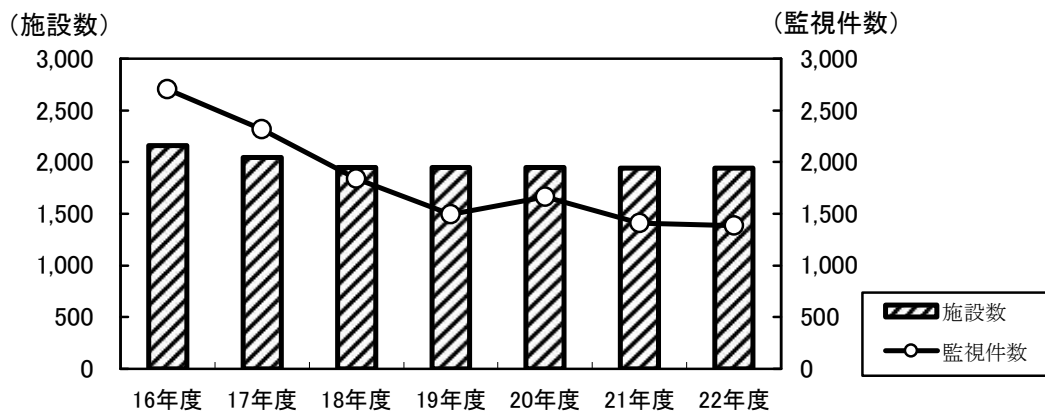
業種	区分	施設数	認証件数	不認証件数	廃止件数	監視件数	指導票交付	処分件数					口頭説明
								認証取消	営業禁止	営業停止	措置	その他	
平成20年度		11	-	-	2	9 (-)	-	-	-	-	-	-	-
平成21年度		11	-	-	-	10 (3)	-	-	-	-	-	-	-
平成22年度		12	1	-	-	11 (2)	-	-	-	-	-	-	-
飲食店営業		12	1	-	-	11 (2)	-	-	-	-	-	-	-
魚介類販売業		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
水産加工・その他		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) ( ) 内は、食品機動監視班の再掲

### 年度別食品営業許可施設数及び監視件数



### 年度別許可不要施設数及び監視件数



注) 17年度、市町村合併に伴う施設移管があった。

(2) 収去試験検査の状況

表6-(2)-ア 食品等の収去試験状況

(単位：件)

区分 収去品目	収去 検体 数	不 適 検体 数	処 分 件 数						
			生 菌 数	大 腸 菌 数	異 物	添 加 物 使 用 基 準	法 添 定 加 外 物	そ の 他	
平成20年度	216 (200)	—	(—)	(—)	(—)	(—)	1 (1)	(—)	1 (1)
平成21年度	166 (153)	—	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
平成22年度	187 (168)	—	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
魚 介 類	2	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
冷 凍 食 品	無加熱摂取冷凍食品	—	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
	冷凍直前に加熱された 加熱後摂取冷凍食品	—	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
	冷凍前未加熱の 加熱後摂取冷凍食品	—	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
	生食用冷凍鮮魚介類	—	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
	小 計	—	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
魚介類加工品 (かん詰・びん詰を除く)	1	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
肉卵類及びその加工品 (かん詰・びん詰を除く)	22	(18)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
乳 製 品	6	(6)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
乳類加工品 (アイスクリーム 類を除きマーガリンを含む)	—	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
アイスクリーム類・氷菓	—	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
穀類及びその加工品 (かん 詰・びん詰を除く)	10	(7)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
野菜類・果物及びその加工品 (かん詰・びん詰を除く)	27	(18)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
菓 子 類	15	(15)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
清 涼 飲 料 水	5	(5)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
酒 精 飲 料	—	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
氷 雪	—	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
水	—	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
かん詰・びん詰食品	4	(4)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
そ の 他 の 食 品	95	(95)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
添 加 物	化学的合成品及びその製剤	—	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
	そ の 他 の 添 加 物	—	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
器 具 及 び 容 器 包 装	—	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
お も ち や	—	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
そ の 他	—	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)

(注) ( ) 内は、食品機動監視班の再掲

表6-(2)-イ 乳類の収去試験の状況

(単位：件)

区分 品目	収去 検体 数	不適 検体 数	処 分 件 数							備 考	
			無 脂 乳 固 形 分	乳 脂 肪 分	比 重	酸 度	細 菌 数	大 腸 菌 群	そ の 他		
平成20年度	4(4)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	-
平成21年度	4(4)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	-
平成22年度	5(5)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	-
生乳	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	-
牛乳	3(3)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	-
部分脱脂乳	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	-
加工乳	乳脂肪分3%以上	1(1)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	-
	乳脂肪分3%未満	1(1)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	-
その他の乳	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	-

(注) ( )内は、食品広域監視班の再掲

表6-(2)-ウ 簡易検査実施状況

(単位：件)

区分 年度	実 施 検 体 数					不適検体数
	計	食 品	容器包装	水	その他	
平成20年度	321(34)	(-)	256(26)	65(8)	(-)	20(1)
平成21年度	334(27)	(-)	237(18)	97(9)	(-)	30(3)
平成22年度	287(13)	(-)	212(6)	75(7)	(-)	23(1)

(注) ( )内は、食品機動監視班の再掲



(3) 違反食品等発見状況

表6-(3) 違反食品発見状況

(単位：件)

区分 条項	県内 産	県外 産	計	処 置				
				廃 棄	再 生 転 用	適 正 改 善	返 品 回 収	在 庫 な し
平成20年度	4(4)	1(1)	5(5)	-( )	-( )	4(4)	-( )	1(1)
平成21年度	1( )	-( )	1( )	-( )	-( )	-( )	-( )	1( )
平成22年度	2(1)	-( )	2(1)	-( )	-( )	-( )	1( )	1(1)
6条1号(腐敗・変敗)	-( )	-( )	-( )	-( )	-( )	-( )	-( )	-( )
6条2号(有毒・有害)	-( )	-( )	-( )	-( )	-( )	-( )	-( )	-( )
6条3号(病原微生物)	-( )	-( )	-( )	-( )	-( )	-( )	-( )	-( )
6条4号(不潔・異物)	1(1)	-( )	1(1)	-( )	-( )	-( )	-( )	1(1)
小 計	1(1)	-( )	1(1)	-( )	-( )	-( )	-( )	1(1)
11条2項(基準・規格)	1( )	-( )	1( )	-( )	-( )	-( )	1( )	-( )
19条2項(表示)	-( )	-( )	-( )	-( )	-( )	-( )	-( )	-( )

(注) ( )内は、食品広域監視班の再掲

(4) 食中毒発生状況

表6-(4) 食中毒発生状況

(単位：件)

区分 条項	発 生 数	患 者 数	死 亡 数	原因食品			病 因 物 質				備 考
				会 社 食 料 理	仕 出 し 弁 当	そ の 他	黄 色 ブ ド ウ 球 菌	カ ン ピ ロ バ ク タ ー	(ノ ロ ウ イ ル ス)	不 明	
平成20年度	1	16	-	-	1	-	-	-	1	-	
平成21年度	1	6	-	-	-	1*	1	-	-	-	*炙りペッ パーベーコン
平成22年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

(5) 食品関係苦情処理状況

表6 - (5) 食品関係苦情処理状況

(単位：件)

区分 食品等分類	総 数	原 因						
		異 物 混 入	腐 敗 変 敗	カ ビ 発 生	食 品 の 取 扱	施 設 の 衛 生	表 示	そ の 他
平成20年度	23	4	1	5	—	—	—	13
平成21年度	25	4	2	2	—	3	—	14
平成22年度	14(3)	5(2)	1	2	—	1	—	5(1)
魚介類及びその加工品	—	—	—	—	—	—	—	—
肉類及びその加工品	2(2)	1(1)	—	—	—	—	—	1(1)
乳類及びその加工品	—	—	—	—	—	—	—	—
穀類及びその加工品	3	—	—	2	—	—	—	1
野菜類及びその加工品	3(1)	2(1)	1	—	—	—	—	—
菓 子 類	1	1	—	—	—	—	—	—
清 涼 飲 料 水	—	—	—	—	—	—	—	—
そ の 他 の 食 品	3	1	—	—	—	—	—	2
施 設	2	—	—	—	—	1	—	1

(注) ( ) 内は、食品機動監視班の再掲

(6) 免許資格等の交付届出状況

表6-(6)-ア 製菓衛生師及びふぐ処理師免許交付状況 (単位:件)

免許	区分	名簿登録数	交付	転入	返納	転出	再交付	書換交付
製菓衛生師		149	2	-	-	-	-	-
ふぐ処理師		63	2	-	-	-	-	-

表6-(6)-イ 食品衛生管理者及び食品衛生責任者届出状況 (単位:件)

資格	区分	現員総数	要許可施設	不要許可施設
食品衛生管理者		10	10	-
食品衛生責任者		2,246	2,182	64

(7) 衛生教育実施状況

表6-(7) 衛生教育実施状況 (単位:件)

対象者	延回数	延受講者
食品関係従事者	13(3)	1,455(133)
消費者	1	26
総数	14(3)	1,481(133)

(注) ( )内は、食品機動監視班の再掲

(8) 監視現場測定実施状況

表6-(8) 監視現場測定実施状況 (単位:件)

測定項目	実施施設数	測定数	不適数
平成20年度	151(18)	476(65)	-(-)
平成21年度	194(16)	482(42)	-(-)
平成22年度	150(14)	405(25)	-(-)
温度	75(7)	207(17)	-(-)
照度	75(7)	198(8)	-(-)
紫外線照射	-(-)	-(-)	-(-)
その他	-(-)	-(-)	-(-)

(注) ( )内は、食品機動監視班の再掲

## 7. 狂犬病予防事業及び動物愛護管理事業

(1) 犬によるこう傷事故発生等の状況

表7-(1)-ア 捕獲・返還及びこう傷事故件数

(単位：件)

区分 年度・市町別	捕獲頭数	返還頭数	こう傷事故件数				
			飼 い 犬				野 犬
			計	登録	未登録	飼不 い主 明	
平成20年度	—	—	1	—	1	—	—
平成21年度	—	—	5	1	2	2	—
平成22年度	—	—	7	4	1	2	—
香 取 市	—	—	6	4	1	1	—
神 崎 町	—	—	—	—	—	—	—
多 古 町	—	—	—	—	—	—	—
東 庄 町	—	—	1	—	—	1	—

表7-(1)-イ こう傷事故発生時の状況

(単位：件)

区分		年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
こ う 生 時 傷 の 事 状 故 況	犬に手を出した	—	—	2	—
	けい留しようとした	—	—	—	1
	配達訪問等の際	—	—	—	1
	通 行 中	—	—	2	2
	遊 戯 中	1	—	—	—
そ の 他	—	—	1	3	
発 生 場 所	犬舎等の周辺	1	—	2	3
	公共の場所	—	—	2	3
	そ の 他	—	—	1	1

表7-(1)-ウ 行政措置件数

(単位：件)

区分 年度・市町別	総 数	行 政 措 置				
		告 発	警 告	催 告	命 令 措 置	始 末 書
平成20年度	1	—	—	—	—	1
平成21年度	—	—	—	—	—	—
平成22年度	1	—	—	—	—	1
香 取 市	1	—	—	—	—	1
神 崎 町	—	—	—	—	—	—
多 古 町	—	—	—	—	—	—
東 庄 町	—	—	—	—	—	—

(2) 動物の保護管理の状況

表7-(2)-ア 動物の飼養に関する指導・助言状況 (単位:件)

区分 年度・動物別										
	計	譲渡	去不勢妊	疾病	飼い方	引取り	逸走	死亡	注登録射録	その他
平成20年度	462	49	40	21	108	113	91	10	30	—
平成21年度	301	60	35	—	23	68	35	26	36	18
平成22年度	158	2	4	—	15	38	53	10	3	33
犬	98	2	4	—	12	9	41	5	3	22
ねこ	54	—	—	—	3	26	12	4	—	9
その他	6	—	—	—	—	3	—	1	—	2

表7-(2)-イ 動物による苦情届出状況 (単位:件)

区分 年度・動物別							
	計	家農 作 畜物	住庭 居園	捕依 獲頼	鳴 き 声	汚 悪 物臭	そ の 他
平成20年度	173	12	33	122	1	5	—
平成21年度	113	—	—	88	5	1	19
平成22年度	162	10	6	123	10	2	11
犬	147	10	1	120	5	2	9
ねこ	13	—	5	3	5	—	—
その他	2	—	—	—	—	—	2

表7-(2)-ウ 犬・ねこの引取り, 負傷動物の発見通報状況 (単位:件)

区分 年度・市町別	犬・ねこの引取り数			負傷動物の発見通報件数			
	計	犬	ねこ	計	犬	ねこ	その他
平成20年度	218	55	163	1	1	—	—
平成21年度	171	72	99	4	3	1	—
平成22年度	173	53	120	1	1	—	—
香取市	143	50	93	1	1	—	—
神崎町	16	1	15	—	—	—	—
多古町	2	—	2	—	—	—	—
東庄町	11	2	9	—	—	—	—
その他	1	—	1	—	—	—	—

(3) 動物取扱業の登録及び特定動物の飼養等許可状況

表7-(3)-ア 動物取扱業登録及び立入検査状況 (単位：件)

年度・市町別	区分	事業所数	立入検査件数	業種別登録数				
				販売	保管	貸出	訓練	展示
平成20年度		57	12	48	12	4	5	7
平成21年度		58	51	48	14	4	6	7
平成22年度		60	12	50	15	4	6	7
香取市		48	12	39	12	3	5	6
神崎町		1	—	1	—	—	—	—
多古町		8	—	7	3	1	1	1
東庄町		3	—	3	—	—	—	—

表7-(3)-イ 特定動物の飼養及び保管の許可及び立入検査状況 (単位：件)

年度・市町別	科目	総数	飼養及び保管の許可			立入検査件数
			哺乳類	鳥類	爬虫類	
平成20年度		2	—	—	2	2
平成21年度		2	—	—	2	2
平成22年度		2	—	—	2	2
香取市		1	—	—	1	1
神崎町		—	—	—	—	—
多古町		—	—	—	—	—
東庄町		1	—	—	1	1

【参考】 犬の登録・狂犬病予防注射の実施状況

(単位：件)

年度・市町別	区分	原簿保有数	登録申請数	注射済票交付		
				計	集合	個別
平成20年度		9,081	699	6,703	5,541	1,162
平成21年度		8,695	657	6,515	5,336	1,179
平成22年度		8,296	669	6,461	5,208	1,253
香取市		5,348	468	4,271	3,380	891
神崎町		593	41	386	282	104
多古町		1365	93	953	801	152
東庄町		990	67	851	745	106

## 8. 環境衛生事業

### (1) 営業関係施設監視指導事業

表8－(1)－ア 生活衛生関係営業施設数及び立入検査状況 (単位：件)

区 分		施設数	許認可件数	廃止件数	対前年度増減	立入検査件数
平成20年度		576	17	21	△4	612
平成21年度		571	10	15	△5	593
平成22年度		557	12	26	△14	567
理 容 所		185	3	2	1	182
美 容 所		215	1	8	△7	221
ク リ ー ニ ン グ 所	小 計	86	5	9	△4	87
	クリーニング所	41	1	3	△2	41
	取次所	45	4	6	△2	46
旅 館	小 計	45	3	6	△3	46
	ホ テ ル	—	—	—	—	—
	旅 館	40	3	6	△3	43
	簡 易 宿 所	5	—	—	—	3
	下 宿	—	—	—	—	—
公衆浴場	小 計	25	—	1	△1	30
	一 般	2	—	—	—	2
	そ の 他	23	—	1	△1	28
興 行 場	小 計	1	—	—	—	1
	常設興行場	1	—	—	—	1
	仮設興行場	—	—	—	—	—

表 8 - ( 1 ) - イ 市町別生活衛生営業施設数

(単位：件)

区分 市町別	理 容 所	美 容 所	クリーニング所			旅 館	公衆浴場			興 行 場	施 設 数	対 前 年 度 施 設 数 増 減
			小 計	ク リ ー ニ ン グ 所	取 次 所		小 計	一 般	そ の 他			
香 取 市	129	146	59	28	31	38	19	2	17	—	391	△12
神 崎 町	7	9	7	3	4	—	1	—	1	—	24	—
多 古 町	26	32	11	7	4	4	4	—	4	1	78	△1
東 庄 町	23	28	9	3	6	3	1	—	1	—	64	△1
総 数	185	215	86	41	45	45	25	2	23	1	557	△14

表 8 - ( 1 ) - ウ 衛生講習会実施状況

(単位：人)

業種 年度	理 容		美 容		公衆浴場		旅 館	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
平成 2 0 年度	2	205	—	—	—	—	—	—
平成 2 1 年度	—	—	—	—	—	—	—	—
平成 2 2 年度	1	103	—	—	—	—	1	29

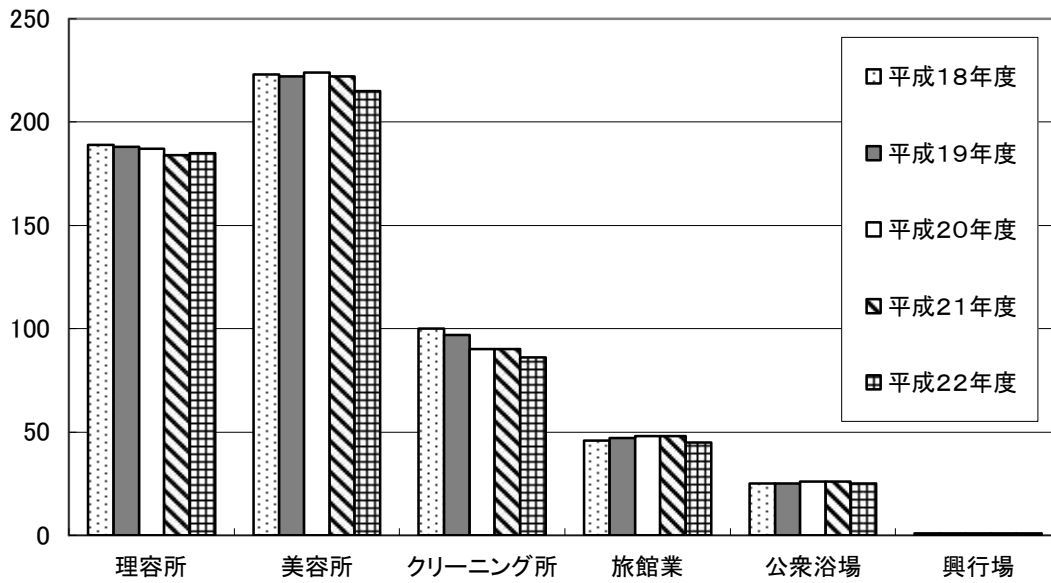
表 8 - ( 1 ) - エ 「旅館・興行場・公衆浴場の建築確認申請取扱要領」又は「旅館業営業許可指導要綱」に基づく意見書又は事前協議通知書交付状況 (単位：件)

業種 年度	総 数	旅 館	公衆浴場	興行場
平成 2 0 年度	—	—	—	—
平成 2 1 年度	—	—	—	—
平成 2 2 年度	—	—	—	—



(件)

### 業種別営業施設数の推移



### 平成22年度 市町村別生活衛生営業施設数比率

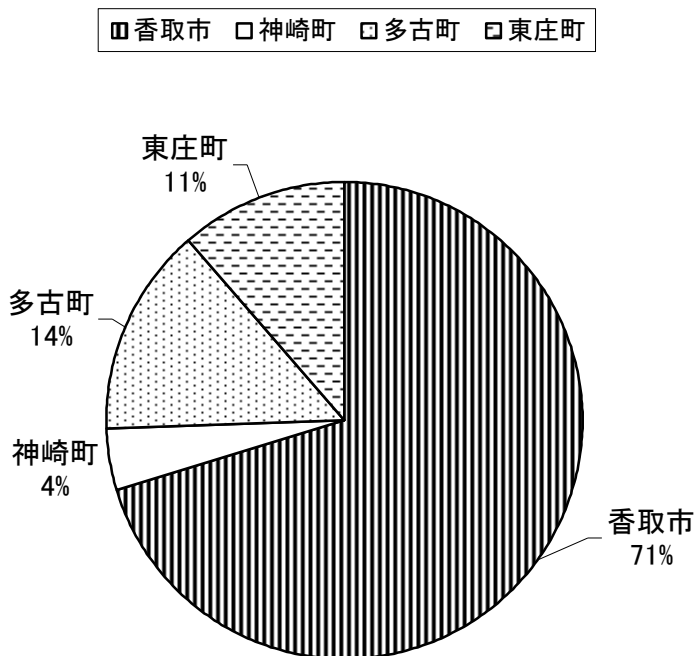


表8－(1)－オ 国民生活衛生金融公庫借入れに伴う事前指導状況 (単位：件)

業種 年度	総数	理容	美容	クリーニング	旅館	公衆浴場
平成20年度	1	1	—	—	—	—
平成21年度	—	—	—	—	—	—
平成22年度	—	—	—	—	—	—

(2) 環境衛生関係施設(化製場施設) 監視指導事業

表8－(2) 化製場等施設数及び立入検査状況 (単位：件)

区分	施設数	許可件数	廃止件数	対前年度増減	立入検査件数
平成20年度	5	—	1	△1	10
平成21年度	5	1	1	—	9
平成22年度	5	—	—	—	5
化製場	—	—	—	—	—
魚介類・鳥類等製造貯蔵施設	1	—	—	—	1
死亡獣畜取扱場	1	—	—	—	1
畜舎・家きん舎	3	—	—	—	3
死亡獣畜取扱場外処理	—	—	—	—	—

(3) 水道施設監視指導実施状況

表8－(3)－ア 水道施設数及び立入検査状況 (単位：件)

年度・種別 区分	施設数	確認・届出件数	廃止件数	対前年度増減	立入検査件数
平成20年度	182	5	—	5	224(100)
平成21年度	183	3	2	1	222(106)
平成22年度	178	2	7	△5	231(105)
水道事業	7	—	—	—	—
用水供給	—	—	—	—	—
上水道	6	—	—	—	—
簡易水道	1	—	—	—	—
専用水道	8	—	—	—	8
自己水源	8	—	—	—	8
受水	—	—	—	—	—
簡易専用水道	114	1	2	△1	174(105)
A:20m <sup>3</sup> を超えるもの	63	1	1	—	99(60)
B:10m <sup>3</sup> を超え20m <sup>3</sup> まで	51	—	1	△1	75(45)
小規模水道	49	1	5	△4	49
小規模専用水道	12	—	1	△1	12
小規模簡易専用水道	37	1	4	△3	37

立入検査件数の( )は簡易専用水道検査機関の法定検査の再掲

表8－(3)－イ 簡易専用水道法定検査受検状況

(単位：件)

区分 年度		施設数	検査数	検査率 (%)	判定の結果 (件数)		
					適	不適	特に衛生上 問題あり
平成21年度		115	106	92	72	34	—
内訳	A	64	55	86	43	12	—
	B	51	51	100	29	22	—
平成22年度		114	105	92	81	24	—
内訳	A	63	60	95	48	12	—
	B	51	45	88	33	12	—

(注) 内訳表のAは受水槽の有効容量が20m<sup>3</sup>を超えるもの、Bは10m<sup>3</sup>を超え20m<sup>3</sup>以下のものを示す。

表8－(3)－ウ 衛生講習会実施状況

区分	回数	人数	対象
平成20年度	—	—	
平成21年度	—	—	
平成22年度	—	—	

## (4) 建築物の衛生的環境の確保に関する事業

表8-(4)-ア 特定建築物施設数及び立入検査状況

(単位：件)

区分	総数	届出件数	廃止件数	対前年度増減	立入検査件数
平成20年度	20 (5)	—	—	—	15
平成21年度	21 (5)	1	—	1	16
平成22年度	21 (5)	—	—	—	16
興行場	—	—	—	—	—
百貨店	1	—	—	—	1
店舗	12	—	—	—	12
もっばら事務所	3 (3)	—	—	—	—
その他の事務所	2	—	—	—	2
学校	—	—	—	—	—
旅館	1 (1)	—	—	—	—
集会場	2 (1)	—	—	—	1
図書館	—	—	—	—	—
博物館	—	—	—	—	—
美術館	—	—	—	—	—
遊技場	—	—	—	—	—
その他の建築物	—	—	—	—	—

(注) ( ) 内は、国又は地方公共団体が公用又は公用の用に供するものの再掲

表8-(4)-イ 建築物管理業の登録及び立入検査状況

(単位：件)

区分	総数	清建掃築業物	環建環境測定空気	清和用建築物空気調	水建築物検査業水	貯建水建築物清飲掃料業水	清建建築物排水業管	昆建虫築物等防ね除み	生建一築物般管理環境業衛	生建総築合物管理環境業衛
平成20年度	7	2	1	—	—	3	—	—	—	1
平成21年度	7	1	2	—	—	3	—	—	—	1
平成22年度	7	1	2	—	—	3	—	—	—	1
登録	3	—	1	—	—	1	—	—	—	1
期限満了	3	—	1	—	—	1	—	—	—	1
登録廃止	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
移転による増減	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
立入検査件数	3	—	—	—	—	2	—	—	—	1

(5) 遊泳用プールに関する事業

表8-(5) 遊泳用プール施設数及び検査指導件数 (単位:件)

区分	総数	営業用	事業用	その他
平成20年度	10(3)	10(3)	—	—
平成21年度	10(3)	10(3)	—	—
平成22年度	10(3)	10(3)	—	—
検査指導件数	8(3)	8(3)	—	—

(注) ( )内は、通年プールの施設数及び検査指導件数の再掲

(6) 温泉法関係施設監視指導事業

表8-(6)-ア 温泉許可等状況 (単位:件)

年 度	掘削許可	動力許可	利 用			
			施設数	許 可	廃 止	立入検査数
平成20年度	1	1	4	—	—	6
平成21年度	—	—	4	1	1	7
平成22年度	—	—	2	—	2	3

表8-(6)-イ 温泉利用施設状況

温泉地名	利用施設数	年間利用人員	泉 質
1 カーニバルヒルズ	1	42,559	ナトリウム—炭酸水素塩泉
2 かりんの湯	1	70,779	ナトリウム—塩化物強塩冷鉱泉

(7) 浄化槽指導事業

表8-(7) 浄化槽指導・調査の状況 (単位:件)

区 分	設置に係る書類審査	防疫等調査
平成20年度	209	—
平成21年度	189	—
平成22年度	195	1

※両事業は、平成13年度より開始

(8) 苦情及び相談事業

表8-(8) 苦情及び相談等の受理件数 (単位:件)

区分 種別	平成20年度	平成21年度	平成22年度	処 理 件 数	
				直接処理	他へ移送
住居内空気環境	—	—	—	—	—
営業施設	29	19	25	25	—
水道等	55	49	125	125	—
衛生害虫等	21	15	17	17	—
その他	4	9	2	2	—
総 数	109	92	169	169	—

苦情及び相談等の受理件数

